

積込・取卸時間を詳細にコントロール、養生シート掛け作業を一部機械化 山口県

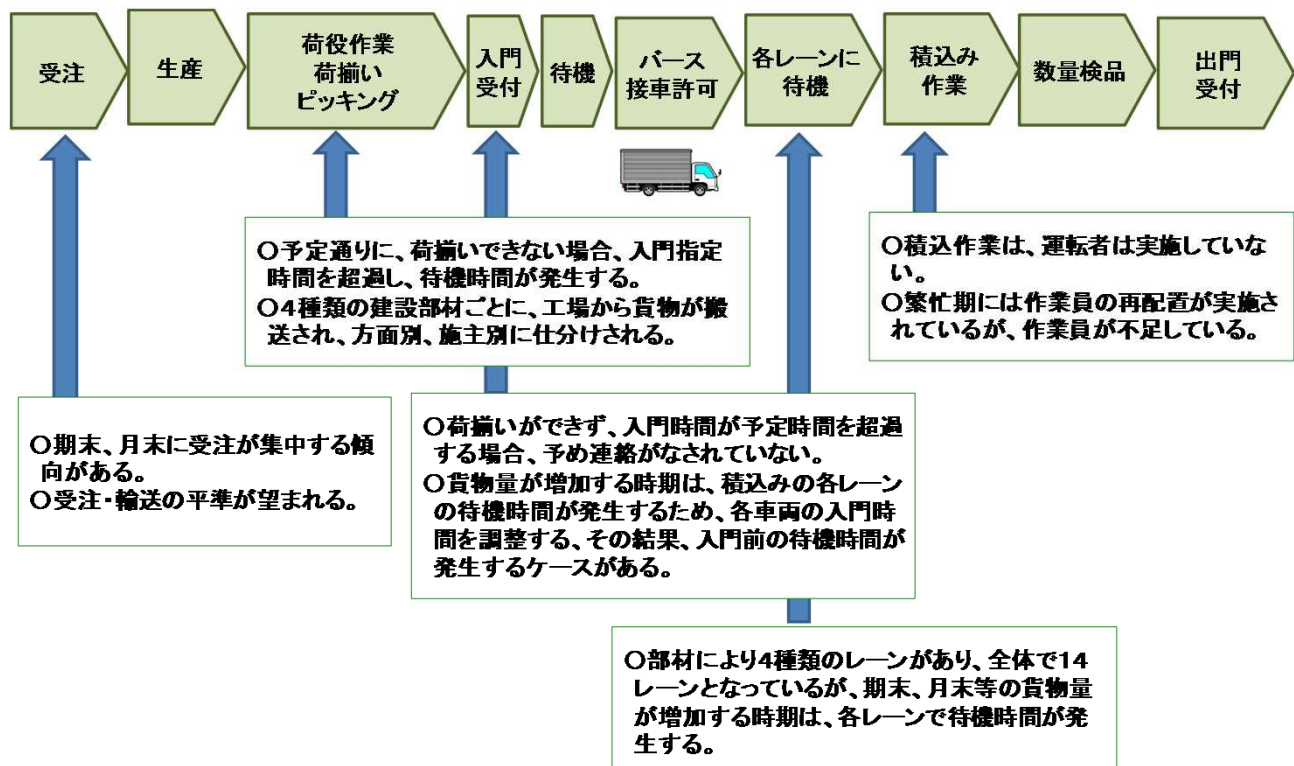
報告：平成30年3月20日

1. 実施者の概要



- 荷 種:住宅用の建設資材
- 輸送特性:積水ハウス山口工場では建設資材の製造のみならず、各種サプライヤから荷受けし、センコーが伝票に基づき荷揃いし、センコーの作業員が積込作業を実施する。山陽センコー運輸では、夕積み後、会社に戻り、翌朝、積水ハウス九州物流センターへ輸送する。

2. 実態と課題



3. 事業内容

視点	実証実験の内容
積込み時 待機時間を縮減	<ul style="list-style-type: none"> ○荷揃い状況に即した入門指定時間帯の再設定 →工場における製品準備の遅延、積込み作業時間の遅延等の要因により、入門指定時間帯を超過する見込みがある場合には、各ドライバーに連絡するなど、入門指定時間を超過しない取組を実施 ○各レーンにおける積込み作業時間の縮減 →各レーンの積込み作業時間は、待機時間に直結しているため、作業員を増員した場合の時間短縮効果を検証
積込み時 作業時間を縮減	<ul style="list-style-type: none"> ○養生シート掛け作業を手作業から一部機械化へ →積込み地における積込み作業時間を縮減するため、養生シート掛け工程に着目し、運転者の手作業から一部機械化し、作業時間を縮減
取卸し時 待機時間を縮減	<ul style="list-style-type: none"> ○到着指定時間を細分化し、待機時間を縮減 →これまで「60分間に5台の時間指定」から「20分間に2台の時間指定」へ変更し、待機時間を縮減 (運転者は、到着指定時間帯の約1時間前に到着するが、時間帯が細分化されることで待機時間が縮減される)

4. 結果

積込時 待機時間縮減 (構内滞留時間)	取組前	取組後
	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄部材 : 平均2時間15分 ○ホーム材: 平均1時間59分 	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄部材 : 平均1時間40分 (▲35分縮減・▲26%) ○ホーム材: 平均1時間3分 (▲56分縮減・▲47%)
養生作業 時間縮減	取組前	取組後
	<ul style="list-style-type: none"> ○1回当たり所要時間: 平均28分 	<ul style="list-style-type: none"> ○1回当たり所要時間: 平均20分 (▲8分縮減・▲29%)
取卸し時 待機時間縮減	取組前	取組後
	<ul style="list-style-type: none"> ○60分間: 5台の時間帯指定 (20分×3台)+(20分×1台) =80分 	<ul style="list-style-type: none"> ○20分間: 2台分の時間帯指定 → 5台分で▲80分

5. 結果に結び ついたポイント

- 発着荷主が中心となり、元請事業者の意見を反映し、適切な改善策が立案されたこと。